

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 谷本 祐二 (TEL) 06-6120-2001
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,590	△4.9	55	745.5	103	14.9	76	68.6
2020年3月期第2四半期	3,774	4.2	6	△83.3	89	△5.6	45	△18.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第2四半期	12.24		—					
2020年3月期第2四半期	7.26		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,995	2,583	51.7
2020年3月期	4,380	2,447	55.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,583百万円 2020年3月期 2,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,248	△2.2	95	—	160	22.1	105	—	16.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務情報及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	6,228,039株	2020年3月期	6,228,039株
2021年3月期2Q	13,381株	2020年3月期	13,233株
2021年3月期2Q	6,214,730株	2020年3月期2Q	6,215,090株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が停滞する中、企業収益や個人消費も大幅に落ち込み、非常に厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後も、依然として新型コロナウイルス感染症の収束見込みが立たず、景気の先行きは大変不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社におきましては、新型コロナウイルスの影響もあり、営業収入は減少いたしました。営業利益は前年比で大きく増加しました。これは人件費の減少及び営業経費の抑制等によるものです。

この結果、当第2四半期累計期間における営業収入は3,590,030千円で、前年同四半期累計期間と比べ184,706千円(4.9%)の減収となりました。営業利益は55,809千円で、前年同四半期累計期間と比べ49,208千円(745.5%)の大幅な増益、経常利益は103,145千円で、前年同四半期累計期間と比べ13,355千円(14.9%)の増益となりました。また、四半期純利益は76,101千円となり、前年同四半期累計期間と比べ30,956千円(68.6%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましても、営業収入は新型コロナウイルスの影響等による輸送需要の低迷等により前年同四半期比は減収となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は3,474,871千円で、前年同四半期累計期間と比べ172,832千円(4.7%)の減収となり、全セグメントの96.8%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は204,305千円で、前年同四半期累計期間と比べ8,432千円(4.3%)の増益となりました。

②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、取引採算良化傾向にあります。

営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は112,774千円で、前年同四半期累計期間と比べ13,063千円(10.4%)の減収となり、全セグメントの3.1%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は4,830千円で、前年同四半期累計期間と比べ60千円(1.3%)の増益となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、取引採算良化傾向にあります。この結果、営業収入は2,385千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,189千円(99.5%)の増収となり、全セグメントの0.1%を占めております。セグメント利益(営業利益)は2,350千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,197千円(103.8%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より543,967千円増加して2,979,073千円となりました。これは現金及び預金の増加473,857千円、立替金の増加106,354千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より71,252千円増加して2,016,691千円となりました。これは機械及び装置の増加66,597千円、投資有価証券の増加68,683千円、のれんの減少13,965千円等によるものであります。

繰延資産は、前事業年度末より214千円減少して28千円となりました。これは社債発行費の減少によるものであります。

流動負債は、前事業年度末より81,679千円増加して1,363,523千円となりました。これは営業未払金の増加53,938千円、1年内返済予定の長期借入金の増加46,850千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より397,753千円増加して1,049,092千円となりました。これは長期借入金の増加408,130千円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末より135,572千円増加して2,583,177千円となりました。これはその他有価証券評価差額金の増加59,507千円、四半期純利益による利益剰余金の増加76,101千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年11月11日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において開示しておりますので、ご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,143,957	1,617,815
受取手形	4,309	6,395
営業未収入金	748,552	744,816
立替金	449,739	556,094
その他	91,413	57,729
貸倒引当金	△2,867	△3,777
流動資産合計	2,435,105	2,979,073
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	118,808	112,015
構築物(純額)	2,678	2,536
機械及び装置(純額)	1,541	68,139
車両運搬具(純額)	71,202	57,350
工具、器具及び備品(純額)	5,808	9,718
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	23,083	17,840
有形固定資産合計	799,306	843,784
無形固定資産		
のれん	195,517	181,551
その他	50,423	42,721
無形固定資産合計	245,940	224,273
投資その他の資産		
投資有価証券	689,471	758,154
繰延税金資産	22,190	22,190
差入保証金	80,189	79,923
その他	350,203	321,350
貸倒引当金	△241,862	△232,985
投資その他の資産合計	900,192	948,633
固定資産合計	1,945,438	2,016,691
繰延資産		
社債発行費	242	28
繰延資産合計	242	28
資産合計	4,380,787	4,995,793

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	39,754	33,732
営業未払金	560,883	614,822
1年内償還予定の社債	26,350	7,700
1年内返済予定の長期借入金	455,054	501,904
未払金	28,805	27,448
未払法人税等	28,235	55,887
賞与引当金	49,880	49,880
その他	92,880	72,149
流動負債合計	1,281,843	1,363,523
固定負債		
長期借入金	397,077	805,207
退職給付引当金	226,745	227,277
その他	27,516	16,608
固定負債合計	651,338	1,049,092
負債合計	1,933,181	2,412,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	14,296	14,296
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	216,947	293,049
利益剰余金合計	231,244	307,346
自己株式	△11,890	△11,926
株主資本合計	2,666,226	2,742,291
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△218,621	△159,113
評価・換算差額等合計	△218,621	△159,113
純資産合計	2,447,605	2,583,177
負債純資産合計	4,380,787	4,995,793

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業収入	3,774,737	3,590,030
営業原価	3,558,979	3,364,578
営業総利益	215,757	225,452
販売費及び一般管理費	209,157	169,642
営業利益	6,600	55,809
営業外収益		
受取利息	10	43
受取配当金	13,831	18,390
受取家賃	35,728	13,320
受取手数料	3,660	3,696
貸倒引当金戻入額	18,000	—
雑収入	26,223	25,950
営業外収益合計	97,455	61,401
営業外費用		
支払利息	5,715	5,412
支払手数料	1,499	2,382
社債発行費償却	557	214
賃貸費用	5,787	5,809
雑損失	705	246
営業外費用合計	14,266	14,065
経常利益	89,790	103,145
特別利益		
固定資産売却益	4,862	16,554
投資有価証券売却益	17,982	—
特別利益合計	22,844	16,554
特別損失		
固定資産売却損	—	274
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	37,649	—
投資有価証券評価損	7,508	—
特別損失合計	45,157	274
税引前四半期純利益	67,477	119,425
法人税、住民税及び事業税	22,332	43,323
法人税等合計	22,332	43,323
四半期純利益	45,145	76,101

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。